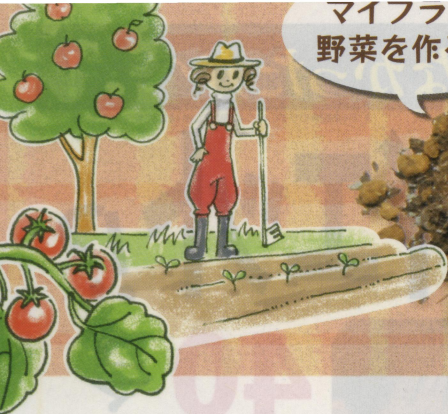


マイランド
野菜を作ろう!

菜園くらぶ

監修/帖地 近行



7月

用意するもの(1㎡当たり)

- 種子 ■ 苦土石灰200g ■ 元肥(完熟堆肥2kg、化成肥料75g=3握りまたは化成肥料50gと過リン酸石灰か熔リン25g)
 - 追肥(1回当たり)化成肥料25~50g、木灰1~3握り ■ 黒マルチか敷きわらや枯れ草 ■ 長さ50~60cmの棒 ■ ビニールひも
- ※化成肥料は10:10:10のタイプを使う

栽培カレンダー



【マメ科・中央アメリカ原産】

江戸時代に隠元禅師により伝えられたとされて、このあり種とつるなし種がありましたが、家庭菜園では支柱を立てたりネットを張る必要がない、つるなし種が育てやすいです。2週間おきに種をまくと、長い期間収穫できます。



インゲンマメ

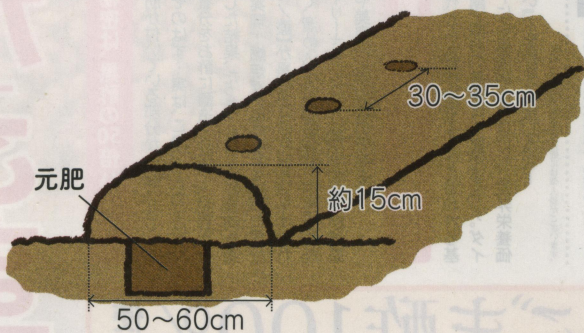
収穫まで
約2カ月!

栽培手順

1 種まき

種まきの2週間前までに苦土石灰を全面に散布し、よく耕しておく。

1週間後、深さ20~30cmの溝を掘り元肥を施し、掘り上げた土を少し戻してよくまぜ高さ15cmほどの畝を作り、ポリエチレンやビニールなどでマルチングする。1週間後、30~35cm間隔で1カ所3粒ずつ種をまき、3cmくらい土をかぶせて軽く押さえる。発芽するまで、乾燥させないように注意する。

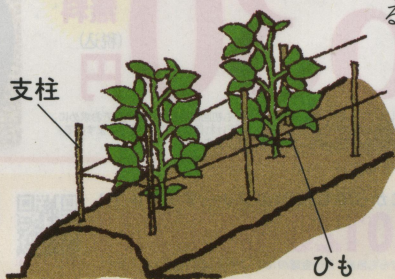


2 管理

本葉2、3枚のころまでに間引きをし、1本立ち(品種によっては2本)にする。

3 収穫

開花して10~12日ぐらいの、サヤが膨らみ始めたところに若取りする。遅れると筋が出て、株も弱る。



本葉4、5枚のころと花が咲き始めるころに、株元から離れたところに追肥をして土寄せする。マルチングをしていないときは敷きわらや枯れ草を敷く。風雨で倒れないように、株の周囲に短い支柱を立てひもを張るとよい。花が咲き、サヤが着き始めたから乾燥させないよう灌水に努める。

ポイント

- 完熟堆肥を多めに使う。
- 日当たりと排水の良い場所に植える。
- 乾燥させない。
- 密植しない。